

# 蜂谷戸防災かわら版

第13号

自分の命は自分で守ろう！

「近助」と「自守防災」！

平成27年 1月4日

小川自治会

蜂谷戸支隊

情報・広報班

あけましておめでとうございます。どうぞ本年もよろしくお願いたします。

今回は、特集として、区域内の世帯・人口構成について報告いたします。

## 自主防災隊の活動実績・計画

### <自主防災隊全体の活動>

- 11月13日 ・町田消防署より、小川自治会に対して防災活動に対する感謝状が授与されました。
- 11月29日 ・「非常時の対応・体制ガイドライン」作成、配布。非常時における災害対策本部の役割や体制を中心に、非常時対応の基本方針を定めました。
- 11月29日 ・支隊備え付け用の「活動マニュアル集」を各支隊に配布。

## [特集：区域内の世帯・人口構成]

昨年4月に実施したアンケートを詳しく分析したところ、区域内の人口構成や実態について興味深い結果が分かりましたので、皆様に報告いたします。アンケートに対するご協力本当にありがとうございました。

なお、下記の数字はアンケート回答による実数を基に、未回答世帯や非自治会世帯も加えた地域内全体の世帯・人口を推計したものです。(蜂谷戸支隊を構成する第4支部、第7支部の合計)

### 1. 世帯数・人口数推計

- ・総世帯数 316世帯 ・総人口 885人
- ・総世帯の内、小川自治会に加入している世帯数は約61%です。これは、区域内に大型賃貸マンションがあるためやや加入率が低くなっているものと思われます。

### 2. 年齢別構成推計

10代以下	20～30代	40～50代	60～70代	80才以上	合計
142人	119人	222人	346人	57人	885人
16.1%	13.4%	25.1%	39.1%	6.4%	100%

- ・一番多い年代が60～70代で、60才以上が全体の45%以上を占め、やはり当地区も高令化が進んでいることがうかがわれます。

### 3. 平日昼の在宅状況

- ・平日昼に自宅に在宅している方の比率は、約半数の53%です。この中には要援護者の方も入っています
- ・外出している家族の内訳は、仕事先が30%、学校が13%です。

### 4. 平日昼在宅者の男女別年齢構成(推計)

	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性(人)	6	15	6	30	85	21	2	165
女性(人)	15	33	30	115	76	25	10	304
合計(人)	21	48	36	145	161	46	12	469
比率(%)	4.5%	10.3%	7.7%	31.0%	34.2%	9.7%	2.6%	100%

- ・男性は殆どが70才以上で、60代以下は全部合わせても57人にしかありません。
- ・一方、女性は、60代未満が合わせて193人に上り、もし大地震が平日昼に襲った場合は、女性の活躍が欠かせないことがよく分かります。

\*防災に関するご意見・ご要望、日頃の工夫・ノウハウ等を是非お知らせください⇒担当支隊長 金子郁夫(796-1569)